

施工 エリア	岡山市内	県東部	県西部	平均	20万円台	30万円台	40万円台
	倉敷市内	県北部	県南部	坪単価	50万円台	60万円台	70万円台

## ひらお通信

# 梅雨時期の部屋の湿気対策



ジメジメ、ムシムシうっとうしい天気が続きますね。室内だけは少しでも快適にしたいですね。ちょっとした工夫で効率のいい換気をしてみましょう。

### 湿気対策 1

ここで大事なのが「風の通り道」を作ってあげること。風の通り道さえ確保できてしまえば、窓を全開にする必要なんてありません。窓を少しだけ開けて、その反対側の窓も少し開ければそれでOKです。このとき風の通り道にある仕切りや家具は少しずらしておくといいでしょう。押入れや戸棚を開けておくとかビの防止にもなります。風がやんでしまった時は、扇風機を窓際において室内に向けて回しておけば風の代わりになります。風を入れる側を大きく開け空気を出す側を細めに開けると、風の勢いが増し、より涼しさを感じます。窓の反対側に窓がないお家もありますね。そういう場合には換気扇をONにし、反対側にあるドアや窓を少し開けると「道」をどうにか確保します。これで、換気ができちゃいます。

### 湿気対策 2

締めきりにして出かけて帰宅した夜、部屋の中には日中の暑さがこもっていることがよくあります。エアコンをつけるにしても、なかなか部屋が冷えず、効率がよくありません。まずは開けられる窓を開けて換気をし、扇風機や換気扇を回して、室内の空気を循環させましょう。扇風機はまず上に向けて、天井近くに溜まった熱い空気を逃がしてあげて、さらに窓に向けて、その空気を外に追い出すようにすると効果的です。こもった暑さがなくなるだけで、エアコンをつけずに済むこともよくあります。

### 湿気対策 3

それでも、ジメジメ、ムシムシするときは、我慢せずにエアコンをつけましょう。冷房をつける前に、まずは温度を下げる工夫をしてみましょう。室温が30℃でも湿度が50%程度なら、多くの方が涼しいと感じます。エアコンの除湿機能を使って湿度を下げましょう。除湿機をつかうのも1つの方法です。その時に、室内の空気が循環するように除湿機、空気清浄機、扇風機など置く場所を工夫しましょう。

### 湿気対策 4

日頃から空気がではいりする換気口の掃除を小まめにすることで、よりきれいな空気を短時間で取り入れることが可能になります。基本的に換気口に付属しているフィルターは掃除機で吸い取るか、軽く水洗いすることで対応ができます。換気口の本体はタオルで水拭きし、汚れがこびり付いている時は中性洗剤をスプレーした布でざっと拭き取りましょう。

基本的には、家の中の空気は常に循環させること。もちろん24時間換気システムで計画的換気を行っている家は、それを止めないでください。冬場によく寒いからと止められる家もあるようですが、2時間で家の空気が全て入れ替わるように計画されているので、そんなに肌で感じるほどの空気の流れはないので、ほかに原因があるかもしれません。建ててもらった工務店さんやメーカーさんに相談してみてください。

**梅雨時期の部屋の湿気対策は、定期的な換気を欠かさず、クリアな空気を効率よく取り組むことをモットーに取り組んでいきましょう。**